

運営委員会だより

平成23年4月
運営委員会事務局発行

史上最大級の大震災がおこりました。まだまだ不安と混乱が続く中ですが、いま自分は何ができるのか何をすべきかを考え、身の回りの出来ることから一つ一つ落ち着いて行動していきたいものです。被災された方々やご家族へ心よりお見舞い申し上げます。

★いなりもりの耐震対策

いなりもり保育園は、創立60年あまりの古い園舎ですので、ご心配されている方も多いかと思えます。幸い3月11日の地震ではまったく被害はなく、園児も先生方も園舎も園庭も、みな無事でした。地震発生時はちょうどお迎え前の時間でしたが、あわてることなく園児の安全の確保ができ、順次保護者の皆様へ子どもたちの引渡しができることのできたことでした。日頃の避難訓練の成果もさることながら、先生方の落ち着いた行動に安心感を感じた保護者の方も多かったようです。

また園舎の耐震対策については、平成10年に筋交い増設、天井補強などの大規模な耐震補強工事を行っています。平成21年の夏には一級建築士による耐震診断も受け、その際の助言により窓への筋交補強やガラスの飛散防止、蛍光管の落下防止などの更なる対策をしております。大きな地震に対しての心配や備えには際限がありませんが、今できることを一歩一歩積み重ねていくことで少しでも安心につなげたいと思います。

★この春のいなりもり

3月18日の卒園式には13人のすみれさん(年長児)が全員元気に揃って、いなりもり保育園を巣立っていきました。また4月の入園式には15名の新しいおともだちをお迎えします。今年4月からの園児数は、ちゅうりっぷ12名(うち2歳児4名)、たんぽぽ25名、すみれ8名、合計45名でスタートの予定です。(H23.3月末現在)

★いなりもりの運営~1年が過ぎて

22年4月からスタートしたNPO法人いなりもり保育園の運営も、はや1年が過ぎました。運営委員会を中心に、支えてくださる皆様のお力を借りながら、園の事務、経理、渉外などさまざまな運営業務をしてきました。

*園の事務業務

事務担当者三名が毎週月・金曜の午前中に事務室にて業務をしています。毎月の集金関係、給食の手配、季節の行事等、最初は慣れずに失敗もありましたが、保護者の皆様のあたたかいご支援のもと、徐々にスムーズに仕事が進められるようになりました。23年度も引き続きこの体制で業務にあたります。

*寄付金のご協力ありがとうございました

昨年皆様にご協力をいただきました寄付合計金額は23年3月現在829万3,088円となりました。本当にありがとうございました。今回の寄付をもってこの2年間の安定運営の目処がたち、いなりもり運営の会計も当初の予算通り推移しています。今後も健全経営に向けて更なる努力をまいります。

*ぴよんぴよんくらぶ(子育て支援活動)

平成〇年から実施している園庭開放による子育て支援活動「ぴよんぴよんくらぶ」も、今年度は24回実施できました。(5月から2月まで原則毎週水曜日午前中)登録していただいた親子は98組、毎回平均して15~20組の未就園児とお父さんお母さんがいなりもりの園庭に遊びに来てくれました。いなりもり保育園の雰囲気を感じながら、同じ子育て中のお母さんたちの地域の交流の場としてぴよんぴよんくらぶはにぎわっています。

23年度は5月11日(水)スタートです。皆さんの周りに小さいお子さんがいらしたら、どうぞ園庭に遊びにおいでくださるよう、ぜひお誘いください。

*園のおたよりから ~日常の保育の様子をお伝えします。

すみれさん ありがとう

お別れ会

「たんぽぽさん主催の「おわかれ会」と一緒にやりました。ちゅうりっぷさんは、ちゅうりっぷをうたうながら、タンバリン・カネコネット・スズを演奏しました。そのあとペンダントをあげました。卒業は、スリッパ・カッターとみんなでお楽しみました。

お楽しみ会

かいたつりやきとゼリー・ラーメン・おせんべいとチョコ・ホットケーキのお店が4つありました。とてもボリュームがあり楽しかった。みんなおいしく食べていました。

★すみれさんがしてくれた嬉しい思い出は、

- ・泣いてはと手を叩いてくれたこと
- ・手を叩いてお歌をうたってくれたこと
- ・おはなのお歌は、にこにこを唱えさせると歌ってくれたこと
- ・一緒にごはんを食べたこと
- ・運動会で、(ま)にびんを投げたり、スタンプ・ハイキックではみんなでお楽しみ会をしました
- ・さんきやうさん、おはな、はなとび、ご、あそび、おやめ、び、いつも仲間に入れてくれたこと

一年間、すみれさんとすごした時は、心の中でずっと残っていくことでしょう。ちゅうりっぷさんかいすみれに、お別れの時が楽しみですね。

ゆきあそび

園庭も裏の土もすかり雪でおおわれたので雪あそびをしました。急いで戻すませ、まずは土でりりすべりをしました。最初はこちらにも緊張が伝わる程、強くなるにぎわっていた子ども、一度すべるとすぐに笑顔になり、何度もすべっていました。その後は保育園に戻り、雪合戦やかまくらづくりをしました。1人が顔を入れるのが、やとの大きすぎますが、みんな大満足でした。

園長のちよとびと

卒園のついで、すみれさんが退場する以外には、ちゅうりっぷさんのお母さん方も一歩ずつお別れの言葉をかけながら送ってあげている姿に、とてもお別れを感ずきました。すみれさんの成長をみんなで見守り合っている。すみれさんには、いなりもりの子一人一人をみんなで見守っている。お別れ会関係は、これからは大切にしていきたい。次はいつかまたお会いしたいと思っております。

この1年間、皆様のあたたかいご支援ご協力、どうもありがとうございました。引き続き、NPO法人いなりもり保育園運営委員会へのご支援をよろしくお願いたします。